



学校運営協議会だより



No. 1
令和8年6月
土浦特別支援学校
学校運営協議会



☆第1回学校運営協議会が行われました！

コミュニティ・スクールを導入して2年目を迎え、5月29日（金）に第1回学校運営協議会を開催しました。校長挨拶では、本校の課題に対して委員の皆様のお力でお手伝いいただきたいとの話がありました。学校運営や学校の課題に対して熟議を行い、課題解決について協力して特色ある学校づくりを目指します。



【内容】

○開会

- ・日程説明 ・校長挨拶 ・参加者自己紹介
- ・会長、副会長の選出・承認
- ・コミュニティ・スクールについて
- ・今年度の予定
- ・授業参観
- ・グランドデザインについて
- ・コンプライアンスについて
- ・意見交換

○その他

- ・次回の予定等

○閉会



☆委員紹介！



土浦市社会福祉協議会係長
須藤美穂委員



アール医療専門
職大学助教
石上聖子委員



こどものカウンセリ
ングルームつわ室長
常磐大学非常勤講師
藤森幸子委員
(会長)



県南生涯学習セ
ンター事業課長
西野浩章委員
(副会長)



カスミみらい代
表取締役社長
野口隆宏委員



イオンモール
土浦ゼネラル
マネージャー
賀川久臣治委員



PTA 会長
高橋由紀子委員



土浦特別支援学校
学校運営協議会



本校
高山忠昌校長



PTA 副会長
蓮沼和子委員



日本習字ひたち野
西・東教室代表
芦田亜里香委員



☆今年度の主なテーマです

「地域との連携・協働による学びの充実」

今年度の主なテーマは、昨年度に引き続き「地域との連携・協働による学びの充実」です。学校、家庭、地域が協働して地域資源の活用を模索しながら、児童・生徒の学びの充実につなげていきたいと考えています。



☆地域とのパートナーシップ実現のための取組

- 1 本校と児童・生徒に関する理解促進
- 2 CS（学校運営協議会）と地域学校協働活動の一体的推進についての理解共有
- 3 地域との連携・協働による学びの充実の検討
- 4 風通しのよい学校運営協議会
- 5 次年度グランドデザインの学校運営協議会への提案



☆今後の計画

【学校運営協議会】

	日 時	内 容
第2回 学校運営協議会	令和8年8月18日(火) 午後1時30分～4時30分 ※CS研修会と同日開催	・CS研修会後、学校運営協議会において課題解決の熟議
第3回 学校運営協議会	令和8年2月22日(月) 午前10時00分～12時00分	・今年度の振り返りと次年度に向けて ・次年度グランドデザインの検討



☆委員の方が授業を参観されました

委員の方々が児童生徒の学習の様子を参観しました。



小学部4年生「体育（リレーをしよう）」

カニの横歩き！子供たちが興味のあるリズムカルな音楽に合わせて、歩く、走る、スキップ、後ろ歩き、カニ歩き等でウォーミングアップをしています。

中学部1年生「美術（風景をつくろう）」

カーボン紙を使って描いたひまわりに、綿棒でトントんと点描の技法で色を塗って制作しています。



高等部「作業クラフト班（はし、木べらをつくろう）」

満面の笑顔！木べらを滑らかにするための仕上げのヤスリがけの真っ最中です。



☆グランドデザインについて

令和8年度グランドデザインについて高山校長より笑顔あふれる明るい学校でありたいとの思いや説明があり、了承いただきました。

意見交換では、「現状として委員同士の関わりが少ないので連携することが大切だと思う。学校で今何が必要か、タイムリーに何ができるか等を話し合ったりつながりを作ったりできるようにするために連絡ツールを作るのはどうか」との提案が出されました。その結果、委員主導でメーリングリストを作成することになりました。また、委員による給食の試食体験や作業班の活動体験をすることで気付けることがあるのではないかなどの意見も出され、活気ある意見交換となりました。

様々な立場や視点からの貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。今後に役立てていきたいと思っています。

令和8年度 茨城県立土浦特別支援学校 グランドデザイン

笑顔あふれる明るい学校

～一人一人の学びを大切に～

【学校教育目標】
一人一人の教育的ニーズに応じた教育を通して、自立と社会参加に必要な力を育てる。
「わかった・できた・もっと学びたい」を大切に、明るくたくましく、自分らしく生きる力を育む

【目指す学校像】

- ①児童生徒が笑顔で学び合える学校
- ②家庭や地域に信頼され、地域と共に歩む学校
- ③健康で安全・安心に学び、生活できる学校
- ④児童生徒、保護者、教職員が自信と誇りをもてる学校

【目指す児童生徒像】

- ①笑顔あふれる元気な子
- ②自分から取り組む子
- ③目標をもち、挑戦する子
- ④友達と認め合い、協力する子

【目指す教師像】

- ①児童生徒「一人一人」を大切にできる教師
- ②人権を尊重し、児童生徒の思いに寄り添う教師
- ③学び続け、授業を磨く教師
- ④前向き、社会の変化に柔軟に対応し、前向きに挑戦する教師

小学部

- ①思いや願いを伝え、やりたいことにみんなでき取り組むことができる。
- ②「わかった・できた」を積み重ね、自分から行動することができる。

中学部

- ①心身ともに健やかで、進んで学習に取り組むことができる。
- ②周りの人とコミュニケーションを図り、互いに協力して活動することができる。

高等部

- ①自立と社会参加に向けて、主体的に行動することができる。
- ②社会生活で必要とされるコミュニケーション能力を身に付けることができる。

重点目標

Ⅰ 一人一人の学びを大切にすること（学びづくり）

- ①「わかった・できた・もっと学びたい」につながる授業づくり
- ②各教科等の学びを支える自立活動の充実
- ③ICT・教材教具を活用した学びと支援の充実
- ④個別の指導計画・教育支援計画の作成と実施と保護者との共通理解

Ⅱ 自立と社会参加につなげる学びの充実

- ⑤地域資源を活用した学びと活動の充実
- ⑥体験的な学びと人や社会とつながる授業の充実
- ⑦ワークシミュレーション・キャリアパスの活用によるキャリア教育の充実
- ⑧エス・シー・文化・芸術に親しむ学びの充実

Ⅲ 笑顔で安心して過ごす学校づくり

- ⑧思いやりや豊かな心を育てる学習経営と児童生徒生活活動の充実
- ⑨人権を尊重し、いじめや体罰のない学校づくり
- ⑩防災・健康・感動教育と安全安心な学習環境の整備
- ⑪安全安心な給食と食育の推進
- ⑫諸問題の未然防止に向けた機能共有とマニュアル化

Ⅳ 地域連携と機能の充実

- ⑫コミュニティ・スクールを生かした児童生徒・教職員の思いの共有
- ⑬外部専門家を活用による専門性の向上と多様な教育的ニーズへの対応
- ⑭専門家や関係機関と連携した校舎生活の充実
- ⑮地域支援・センター機能・教育活動の情報発信の充実

Ⅴ 信頼される学校づくりと働きがいのある教職

- ⑯PTA活動の充実と保護者等との連携推進
- ⑰信頼関係の確保とコンプライアンス意識の向上
- ⑱明るくきれいで、風通しの良い学校づくりの推進
- ⑲業務改善と効率化の推進、勤務時間の適正管理

地域との連携・協働による学びの充実 「みんなでつくる 笑顔と学び」

